

# 体育科学習指導案

指導者 ○○ ○○

- 1 日時 令和4年12月7日（水）
- 2 場所 横浜市立○○小学校 体育館
- 3 学年・組 第4学年○組 32名
- 4 単元名 リズムダンス「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー(^)v」
- 5 本単元に関わる子どもの実現状況

運動の楽しさを 味わおうとする子ども	運動の学び方を 身に付けようとする子ども	運動の技能を 身に付けようとする子ども
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプファイヤーのダンスでは、振り付けを考え、クラスとして大きな盛り上がりを見せた。音楽に合わせて友達と動きをそろえて踊る楽しさを味わっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット運動では、お互いに教え合ったり、動画を撮影し合ったりする姿が見られた。また、教師の言葉かけによって、自分の課題とめあてを結び付けて、学習する姿が見られるようになってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会のソーラン節では、動きを覚えようと真剣に学習に取り組んでいた。</li> <li>・学習内容を知り、見通しがもてたり、友達と一緒に活動したりすることで前向きに学習に取り組むことができる。</li> </ul>

## 6 単元について

### (1) 児童の実態

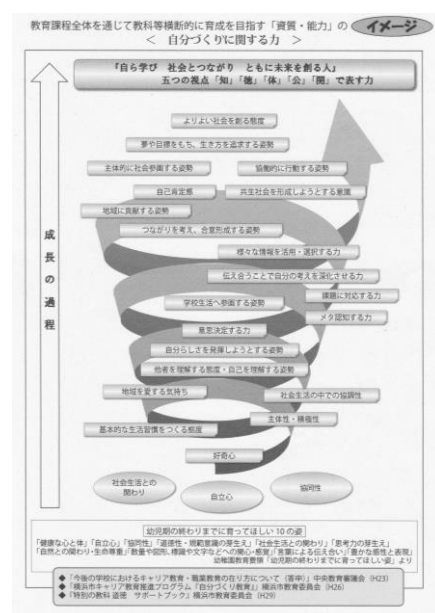
本学級は、まとまって盛り上がるのが得意な児童が多い。活動や課題に対して見通しがもてれば、とても前向きで、真剣に取り組むことができる。できるようになりたいという思いをもって学習に取り組む児童が多いので、丁寧な手立てをとることによって、学習の充実感を得ることができている。

また人間関係では、相手に自分の思いを丁寧に伝えたり、相手の思いを最後まで聞いたりすることで、以前よりもケンカが減り、トラブルが起きても自分たちで解決することも増えている。

表現運動では、特徴を捉えて体を大きく動かしたり、友達と一緒に表現したりする楽しさを味わうことができた児童がいた。一方で、恥ずかしさを感じたり、自分のイメージをどのように動きに結びつけていけばよいかを不安に思っていたりする児童もいる。

### (2) 単元設定の意図

本学級は、活発で体を動かすことが好きな児童が多い。一方で心を解放したり、踊ったりすることが苦手であったり、抵抗があったりする児童もいるので、恥ずかしさを乗り越えて、クラスの中で心と体を解放し、自ら踊れるようになってもらいたい。運動会の練習のような型のある動きではなく、音楽に合わせた動きをその場で即興的に踊れる姿を目指していく。また、友達のよさを見つたり、認めたりする他者と関わる心地よさを感じられるようにする。リズムに乗って踊る心地よさを味わい、楽しみながらたくさん体を動かして、友達の動きを取り入れたり、違いを感じ



たりしながら、リズムダンスの単元構成を工夫していく。また、リズムに合った動きを自分で選んだり、心を開放して自分の踊りを表現したりすることで、中学校ブロックで目指す資質・能力の「意思決定する力」を育成し、「自分らしさを発揮しようとする姿勢」を身に付けさせたい。

本学級の学級目標は「楽しく・仲良く・協力」である。友達同士関わりながら、相手を思いやり、思いを伝え受け止め、学校生活を楽しく過ごしたいと思っている。また、この言葉とともに、「風船」のイラストでも思いを表現した。教師の手から離れて、自分たちの手で高く高く飛んで行くことをイメージしている。時には強い横風が吹く時があっても、仲間と助け合いながら、乗り越えていけるよう精一杯取り組みたいと願っている。仲間意識を大切にして、恥かしさを乗り越えて、体全体で踊りを楽しめるような児童を育てていきたいと考える。

本校は「持続可能な学校作り」のモデル校となり、午前中に40分授業を5コマで時程を組んでいる。子どもたちは40分授業に慣れているが、運動量が少なくなならない工夫が必要である。

### (3) テーマに迫るための手だて

資質・能力を育成するためには、児童の実態を把握し、実態に合った単元構成をしていくことが大切である。資質・能力の3つの柱から分析した児童の実態を踏まえ、自分の課題を把握でき主体的に取り組み、教え合い・学び合いを高め、そして考えを深められるように、以下の手立てを講じて資質・能力の育成を目指す。

リズムダンスは、軽快なロックやサンバなどのリズムに乗って友達と関わって踊るのが楽しい運動である。全身でリズムに乗って即興的に踊る体験を大切にしたい運動でもある。自分のアイデアを出したり、友達の動きを取り入れたりして踊ることを通して、コミュニケーション能力が養われる。弾むこと、手拍子をするなど、簡単な動きでリズムに乗る楽しさを体感させることから始めていきたい。また、本単元では児童の実態を踏まえ、安心して踊れるように3人組で学習を進める。そのことで友達の動きを見ながら踊ることができ、よい動きを考えたり友達の動きを取り入れたりと、学習を深めることができる。

#### ○リズムの特徴を捉えて踊る

- ・軽快なリズムのロックやサンバの特徴を捉えることができるような曲を選曲する  
(テンポ・親しみやすさ・曲の構成)
- ・いくつかの曲からサビのみを繋げた曲を使用する

#### ○動きに変化をつけて踊る

- ・動きの種類を絵や言葉で提示する
- ・動きの紹介をして動きを増やす(動きの宝箱)

#### ○友達と関わり合って踊る

- ・タブレットを活用し、動きを見合う
- ・3人組をつくり、3人組同士でダンスを見合う



## 7 単元目標

### <知識及び技能>

リズムダンスの楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができる。

### <思考力、判断力、表現力等>

自己の能力に適した課題を見付け、リズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。

### <学びに向かう力、人間性等>

リズムダンスに進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考え方を認めたりするとともに、場の安全に気を付けることができる。

8 単元計画（40分×5時間扱い）

はじめ		なか	まとめ
リズムを捉えて、全身を使って楽しく踊ろう。		リズムの特徴をつかみ、動きに変化をつけてみんなで踊ろう。	みんなでダンスパーティーをしよう。
用具・施設など		学習資料（動きの資料） 軽快なリズムのロックの音楽	
学習過程	予想される学習活動と言葉かけ		教師の指導
はじめ ①	1 本時のめあてを知り、学習の見通しをもつ。		○導入時にめあてを確認し、1時間目と単元の流れを理解できるようにする。
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー（＾＾）V」</b>  <b>リズムに乗って、全身を使って楽しく踊ろう。</b></p> </div> <p>2 ほぐしをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発信元当てゲーム</li> <li>・曲にあわせて動かす部分のストレッチダンスをする。</li> <li>・曲にあわせてケンケン体じゃんけんをする。 (色々なじゃんけんポーズで止まって楽しむ。)</li> </ul> <p>3 リズムの特徴を捉えて踊る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲に合わせて手を叩く（8カウント・16ビート）</li> <li>・あぐらで座り、へそを上下に動かして弾む。体を揺らす。</li> <li>・立った状態で、膝を動かしてリズムをとる。</li> <li>・弾みながら手や腰を動かして前後や左右にステップを踏む。</li> <li>・ジャンプやスキップ、回るなどの動きもする。</li> <li>・教師のリードで中心に集まったり広がったりする。 (動きの例) 揺れる ジャンプ 手拍子 回る ストップ</li> </ul> <p><b>「曲のリズムとジャンプのタイミングが合っているね。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフタービート（後拍が強調された弱起のリズム）</li> </ul> <p>4 曲に合わせて踊る。</p> <p><b>「リズムに合わせて、はずんでいいね。」</b></p> <p><b>「ねじったり回ったりする動きを入れていいね！」</b></p> <p>5 もう一度曲に合わせて3人組で踊る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よかったところを伝えたり、アドバイスしたりする。 (見合いのポイント)</li> <li>・今日の動きを取り入れている。</li> <li>・リズムにのれている。(音楽にあわせてはずんでいる。)</li> <li>・全身をつかって踊っている。</li> <li>・動きの紹介をして「動きの宝箱」を増やしていく。</li> </ul> <p>6 ふり返りをする。・めあてについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が頑張ったことや、友達のよかったところを記入する。</li> </ul>		<p>○心と体をほぐし、自由な雰囲気の中で踊ることができるようにする。</p> <p>○意欲をもって取り組めるよう、曲に合わせながらできたことを称賛する。</p> <p>○リズムの特徴が捉えられるように、手拍子を打ったり、リズムを表す言葉かけをしたり、足を鳴らしたりする。また、リズムに合わせて歩いたり走ったりする。</p> <p>○ロックの弾みや後打ちのリズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムを取り、はずんで踊れるように言葉かけをしていく。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。</p> <p>○「3」でやった動きを取り入れるなどして、楽しい踊りにするように言葉かけをする。</p> <p>○3人組で振り付けの担当を交代しながら、お互いに真似をして踊る。</p> <p>○自信をもって踊れるよう称賛し、励ます。</p> <p>○見合いの視点（リズムの特徴を捉えて踊る）を明確にし、友達のよいところを伝えるように言葉かけする。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。</p> <p>○次時の学習を確認し、次時の見通しをもてるようにする。</p>

1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。

○導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。

**「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー（＾＾）v」**  
**サンバのリズムに乗って、動きに変化をつけてみんなで踊ろう。**

2 ほぐしをする

- ・曲にあわせて動かす部分のストレッチダンスをする。  
(動きの変化を取り入れながら行う)
- ・動きのリレーゲーム
- ・曲にあわせてケンケン体じゃんけんをする。  
(3人組で色々なじゃんけんポーズで止まって楽しむ。)

○心と体をほぐし、自由な雰囲気の中で踊ることができるようにする。

3 サンバのリズムの特徴を捉えて踊る

- ・曲に合わせて手を叩く(ンタッタ・ンタッタのリズム)
- ・立った状態で、膝を動かしてリズムをとる。
- ・弾みながら手や腰を動かして前後や左右にステップを踏む。
- ・ジャンプやスキップ、回るなどの動きもする。
- ・教師のリードで中心に集まったり広がったりする。

○リズムの特徴が捉えられるように、手拍子を打ったり、リズムを表す言葉かけをしたり、足を鳴らしたりする。また、リズムに合わせて歩いたり走ったりする。

(動きの例)

片足を軸にしてターン 手を波のようにしてウエーブ  
 足のステップ ジャンプ ゆっくりはやく ストップポーズ

○サンバの弾みを捉え、体の各部分でリズムを取ったり、おへそを中心にリズムを取ったりしてはずんで踊れるように言葉かけをしていく。

4 3人組で、サンバの特徴をとらえた動きや、変化をつけた動きで工夫して踊る。

- 「曲のリズムに合わせてはずんでいいね。」
- 「気に入った動きや見つけた動きを、友達とあわせておどっているね。」
- 「急に止まってポーズしているのが、かっこいいね。」
- 「リズムのと리카たをゆっくりから、はやくに変化して動いているね。」

○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。  
 ○3人組で振り付けの担当を交代しながら、お互いに真似をして踊る。  
 ○「3」でやった動きを取り入れるなどして、楽しい踊りにするように言葉かけをする。

5 もう一度3人組で踊り、3人組同士で見合いを行う。

- ・よかったところを伝えたり、アドバイスしたりする。  
(見合いのポイント)
- ・動きに変化をつけている。(急に止まる。リズムの変化。いろいろな動きを取り入れている。)
- ・リズムにのってはずんでいる。(音楽にあっている。)
- ・全身をつかって踊っている。
- ・動きの紹介をして「動きの宝箱」を増やしていく。

○見合いの視点(動きの変化)を明確にし、友達のよいところを伝えるように言葉かけする。

「この動きが、大きく動かせてよかったよ。」

○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。

6 見合いで気付いた内容を参考にしてもう1度3人組で踊る。

7 振り返りをする。・めあてについて振り返る。

- ・自分が頑張ったことや、友達のよかったところを記入する。

○次時の学習を確認し、次時の見通しをもてるようにする。

なか か ③	<p>1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。</p>	<p>○導入時にめあてを確認し、1 時間の流れを理解できるようにする。</p>
	<p><b>「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー（〴〵）v」</b></p> <p><b>ロックのリズムに乗って、動きに変化をつけてみんなで踊ろう。</b></p>	
<p>2 ほぐしをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲にあわせて動かす部分のストレッチダンスをする。 （動きの変化を取り入れながら行う）</li> <li>・動きのリレーゲーム</li> <li>・曲にあわせてケンケン体じゃんけんをする。 （3人組で色々なじゃんけんポーズで止まって楽しむ。）</li> </ul> <p>3 ロックのリズムの特徴を捉えて踊る。</p> <p><b>「体のいろいろな部分でリズムをとらえてはずんで動いてみよう。」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲に合わせて手を叩く（8カウント・16ビート）</li> <li>・立った状態で、膝を動かしてリズムをとる。</li> <li>・弾みながら手や腰を動かして前後や左右にステップを踏む。</li> <li>・ジャンプやスキップ、回るなどの動きもする。</li> <li>・教師のリードから、自由に思いつくままに踊ったり、良い動きの子のまねをしたりして全員で順番にして盛り上げる。</li> </ul> <p>（動きの例）前時の動きに加えて、ジャンプ ゆっくり→はやくの動き しゃがんで→立って→ポーズ等 急に止まるポーズ</p> <p>4 3人組で、ロックの特徴をとらえた動きや、変化をつけた動きで工夫して踊る。</p> <p><b>「気に入った動きや見つけた動きを、友達とあわせておどっ ていいね。」</b></p> <p><b>「急に止まってポーズしているのが、かっこいいね。」</b></p> <p><b>「リズムのと리카たをゆっくりから、はやくに変化して、はず みながら動いているね。」</b></p> <p>5 もう一度3人組で踊り、3人組同士で見合いを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よかったところを伝えたり、アドバイスしたりする。 （見合いのポイント）</li> <li>・動きに変化をつけている。（急に止まる。リズムの変化、回る。 いろいろな動きを取り入れている。）</li> <li>・リズムにのってはずんでいる。（音楽にあっている。）</li> <li>・全身をつかって踊っている。</li> <li>・動きの紹介をして「動きの宝箱」を増やしていく。</li> </ul> <p><b>「この動きが楽しそうだったから、私もやってみたいな。」</b></p> <p>6 見合いで気付いた内容を参考にして、もう1度3人組で踊る。</p> <p>7 振り返りをする。・めあてについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が頑張ったことや、友達のよかったところを記入する。</li> </ul>	<p>○心と体をほぐし、自由な雰囲気の中で踊ることができるようにする。</p> <p>○リズムの特徴が捉えられるように、手拍子を打ったり、リズムを表す言葉かけをしたり、足を鳴らしたりする。また、リズムに合わせて歩いたり走ったりする。</p> <p>○ロックの弾みや後打ちのリズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムを取ったり、おへそを中心にリズムを取ったりしてはずんで踊るように言葉かけをしていく。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化する。</p> <p>○3人組で振り付けの担当を交代しながら、お互いに真似をして踊る。</p> <p>○「3」でやった動きを取り入れるなどして、楽しい踊りにするように言葉かけをする。</p> <p>○見合いの視点（動きの変化）を明確にし、友達のよいところを伝えるように言葉かけする。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。</p> <p>○次時の学習を確認し、次時の見通しをもてるようにする。</p>	

<p>1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。</p>	<p>○導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。</p>
<p><b>「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー（＾＾）V」</b></p> <p><b>流れた曲のリズムに乗って、友達と工夫して踊ろう。</b></p>	
<p>2 ほぐしをする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲にあわせて動かす部分のストレッチダンスをする。 (動きの工夫を取り入れながら行う)</li> <li>・曲にあわせて、3人組で動きの工夫を取り入れながら、これまでやってきた動きをみんなで踊る。</li> </ul> <p>3 3人組で、流れた曲のリズムで踊る。 お気に入りの動きをつないで踊ったり、工夫を取り入れて踊ったりする。 (工夫の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムの工夫(速さやリズムを変える。)             <ul style="list-style-type: none"> <li>2拍子を2倍の速さでゆっくり数える</li> <li>ストップモーション スローモーション 早戻し</li> </ul> </li> <li>・動きの工夫(体を大きく動かす)             <ul style="list-style-type: none"> <li>高く低く ねじる 腕を右端から左端に移動 大げさに</li> </ul> </li> <li>・場の工夫(方向や場の使い方を変える)             <ul style="list-style-type: none"> <li>並んで 向かい合って 背中合わせで 交差して</li> </ul> </li> <li>・かかわりの工夫(動きを合わせる。反対に動く)             <ul style="list-style-type: none"> <li>反対の動き リズムをずらして</li> </ul> </li> </ul> <p><b>「気に入った動きや見つけた動きを、繰り返したり、友達とあわせておどったりしていいね。」</b></p> <p><b>「みんなで急に止まってポーズしているのが、かっこいいね。」</b></p> <p><b>「リズムの取り方を変化させて動いているね。」</b></p> <p>4 3人組同士で、見合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よかったところを伝えたり、アドバイスしたりする。 (見合いのポイント)</li> <li>・動きに変化をつけている。(急に止まる。リズムの変化。いろいろな動きを取り入れている。)</li> <li>・リズムにのれている。(音楽にあっている。)</li> <li>・全身をつかってはずんで踊っている。</li> <li>・動きの紹介をして「動きの宝箱」を増やしていく。</li> </ul> <p>5 見合いで気付いた内容を参考にして、もう1度3人組で踊る。</p> <p>6 振り返りをする。・めあてについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が頑張ったことや、友達のよかったところを記入する。</li> </ul>	<p>○心と体をほぐし、自由な雰囲気の中で踊ることができるようにする。</p> <p>○リズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムを取ったり、おへそを中心にリズムを取ったりしてはずんで踊れるように言葉かけをしていく。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化する。</p> <p>○これまでにやった動きを取り入れるなどして、楽しい踊りにするように言葉かけをする。</p> <p>○見合いの視点(工夫)を明確にし、友達のよいところを伝えるように言葉かけする。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。</p> <p>○次時の学習を確認し、次時の見通しをもてるようにする。</p>

ま じ め ⑤	1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。	○導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。
	<b>「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー（～）V」 リズムに乗って、みんなで楽しくダンスパーティーをしよう</b>	
2 ほぐしをする ・曲にあわせて動かす部分のストレッチダンスをする。 （動きの工夫を取り入れながら行う）  ・曲にあわせて、ペアで動きの工夫を取り入れながら、これまでにやってきた動きをみんなで踊る。  3 ペアで曲で踊る。 お気に入りの動きをつないで踊ったり、工夫を取り入れて踊ったりする。  4 見合いをする。 （見合いのポイント） ・工夫を取り入れている。 ・動きに変化をつけている。（急に止まる。リズムの変化。いろいろな動きを取り入れている。） ・リズムにのれている。（音楽にあっている。） ・全身をつかって踊っている。  5 メドレーで曲を流して、自分たちが選んだ曲のタイミングで前に出て踊る。  6 ふり返りをする。 ・めあてについて振り返る。 ・自分が頑張ったことや、友達のよかったところを記入する。	○心と体をほぐし、自由な雰囲気の中で踊ることができるようにする。 ○リズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムを取ったり、おへそを中心にリズムを取ったりしてはらずで踊れるように言葉かけをしていく。 ○「動きの宝箱」を紹介し、動きに取り入れやすいようにする。 ○よい動きの子どもを取り上げ、全体化する。 ○これまでにやった動きを取り入れるなどして、楽しい踊りにするように言葉かけをする。  ○見合いの視点を明確にし、友達のよいところを伝えるように言葉かけする。 ○よい動きの子どもを取り上げ、全体化。  ○ロックやサンバの曲やリズムの特徴を感じながら、最後のダンスパーティーをみんなではずみながら思いっきり楽しめるように声をかける。 ○メドレーの後、印象的な動きや工夫していた動きを発表し合い、称賛し合えるようにする。	



9 学習の展開（3／5時間）

本時目標

ロックのリズムに乗って動きに変化をつけて踊ることができる。

指導内容と具体的評価規準

	学びに向かう力、人間性等	思考力、判断力、表現力等	知識及び技能
指導内容	○リズムダンスに進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、友達の動きや考え方を認めたり、場の安全に気を付けたりすること。	○自分の能力に適した課題を見付け、ロックのリズムの特徴を捉えた踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。	○リズムダンスの楽しさや喜びに触れ、軽快なリズムに乗って全身でおどること。
評価規準	○だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとしている。	○ロックのリズムの特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。	○ロックの曲のリズムにあわせて弾む動きに、工夫を取り入れることができる。 ○3人組で工夫を取り入れながら、動きをつなげて踊ることができる。

なか か ③  <b>本時</b>	1 本時のめあてと学習の見通しをもつ。	
	<p style="text-align: center;"><b>「一致団結！！みんなで楽しくダンスパーティー」</b></p> <p style="text-align: center;"><b>ロックのリズムに乗って、動きに変化をつけてみんなで踊ろう。</b></p> <p><b>「前の時間は、『サンバ』の『ンタッタ・ンタッタ』のリズムで踊ったね。今日は、『ロック』のリズムで踊るよ！どんなリズムかな？サンバとどんなふうがちがうかな？」</b></p> <p><b>「今日も、最初に①先生とみんなで一緒に踊るよ。そこでロックのリズムをつかんでいこう。その後は、②ロックの曲で友達と踊るよ。そして、③3人組同士で見合うよ、その後は④動きを紹介し合い、『動きの宝箱』を増やしていこう。それを⑤動きの宝箱を生かして、もう一度3人組で踊るよ！」</b></p>	○授業の導入時にめあてを確認し、1時間の流れを理解できるようにする。
	2 ほぐしをする	○心と体をほぐし、自由な雰囲気の中で踊ることができるようにする。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲にあわせて動かす部分のストレッチダンスをする。 (動きの変化を取り入れながら行う)</li> <li>・動きのリレーゲーム</li> </ul> <p><b>「〇〇さんの動きをみんなでまねしていこう！高さや速さが変わると面白いね！」</b></p>	

	<p>・曲にあわせてケンケン体じゃんけんをする。  (3人組で色々なじゃんけんポーズで止まって楽しむ。)</p> <p><b>「友達と向かい合ってケンケン体じゃんけんをするよ。グーとかチョキとか声に出していくよ。」</b></p> <p><b>「ひねったポーズや体を大きく使うポーズがいいね！」</b></p> <p>3 ロックのリズムの特徴を捉えて踊る</p> <p>・曲に合わせて手を叩く(8カウント・16ビート)</p> <p><b>「まずは体をゆらしていこう。サンバのリズムとは違うね。『ウンタ・ウンタ』に合わせて手拍子もしていこう。次は、少し速くたたくよ!『ンタ・ンタ』いいね!リズムに乗ってきたよ。」</b></p> <p>・立ってへそを上下に動かして弾み、動きを加えていく。</p> <p><b>「さあ、立ち上がって!足でリズムをとっていきよ。ひざが曲がっていていいね!動きに迷ったり悩んだりしたら、ひざを曲げてはずんでいこう。」</b></p> <p><b>「ひざが曲がると、おへそも上下に動くね。」</b></p> <p>・弾みながら手や腰を動かして前後や左右にステップを踏む。</p> <p><b>「体のいろいろな部分でリズムをとらえてはずんで動いてみよう。手も動かして!腰も動かしていこう！」</b></p> <p>・ジャンプやスキップ、回るなどの動きもする。</p> <p>・教師のリードから、自由に思いつくままに踊ったり、良い動きの子のまねをしたりして全員で順番にして盛り上げる。</p> <p>(動きの例) 前時の動きに加えて、ジャンプ  ゆっくり→はやくの動き  しゃがんで→立って→ポーズ等 急に止まるポーズ  (3人組で) 3人組であわせて動く 向かい合って回転  手をつないで弾む、回転からのストップ  背中を合わせて動く 反対の動き  集まる離れる 一斉に 順番に</p> <p>4 3人組でロックの特徴をとらえた動きや、変化をつけた動きで工夫して踊る。</p> <p><b>「気に入った動きや見つけた動きを、友達とあわせておどっていていいね。」</b></p> <p><b>「急に止まってポーズしているのが、かっこいいね。」</b></p> <p><b>「リズムのとりかたをゆっくりから、はやくに変化して、はずみながら動いているね。」</b></p>	<p>○リズムの特徴が捉えられるように、手拍子を打ったり、リズムを表す言葉かけをしたり、足を鳴らしたりする。また、リズムに合わせて歩いたり走ったりする。</p> <p>○ロックの弾みや後打ちのリズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムを取ったり、おへそを中心にリズムを取ったりしてはずんで踊れるように言葉かけをしていく。</p> <p>○よい動きの子どもを取り上げ、全体化する。</p> <p>○「3」でやった動きを取り入れるなどして、楽しい踊りにするように言葉かけをする。</p>
--	---	---

	<p>5 3人組と3人組で見合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• よかったところを伝えたり、アドバイスしたりする。 (見合いのポイント)</li> <li>• 動きに変化をつけている。(急に止まる。リズムの変化、回る)</li> <li>• リズムにのってはずんでいる。(音楽にあっている。)</li> <li>• 全身をつかって踊っている。</li> <li>• 動きの紹介をして「動きの宝箱」を増やしていく。</li> </ul> <p>6 見合いでのアドバイスを生かしてもう一度3人組で踊る。</p> <p>7 振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• めあてについて振り返る。</li> <li>• 自分が頑張ったことや、友達のよかったところを記入する。</li> </ul>	<p>○見合いの視点(動きの変化)を明確にし、友達のよいところを伝えるように言葉かけする。</p> <p>○動きの紹介をし合い、クラスの「動きの宝箱」を共有し、動きを増やしていく。</p> <p>○次時の学習を確認し、次時の見通しをもてるようにする。</p>
--	--	---

# 一斉授業研究会 記録

司会： 記録：

日時：令和4年12月7日（水）

授業者：〇〇小学校 4年〇組 〇〇 〇〇 先生

## ●会場校 校長先生 あいさつ

無事に開催できること、おめでとうございます。

コロナ禍で制限がある中で、本日は4年生の子どもたちは、がんばっていました。

お土産として学んだことを自校に持って帰っていただけるような研究会にさせていただけたらと思います。

忌憚のないご意見をお願いします。

## ●表現運動研究会顧問 あいさつ

実際にお集まりいただいて、子どもたちの様子を見て、子どもたちの息づかいも感じながら、授業研究会ができることをうれしく思っています。表現運動について、語り合える場を作れることを幸せに感じます。

忌憚のないご意見をいただきながら、表現運動研究会を盛り上げていってほしいと思います。

## ●庶務 あいさつ

川井小学校の授業者の先生、支えてくださった川井小学校の職員の皆様、表現運動研究会の皆さんこれまでありがとうございました。

## ●表現運動研究部部長 あいさつ と 研究経過報告

本日の参会ありがとうございます。

研究テーマ「一人ひとりが自分の思いや願いを動きに表し、豊かにかかわり合う子どもをめざして～資質・能力を育成するための手立て」で研究に取り組んできました。昨年度の研究を踏まえて、今年度は「即興的に踊る」ということに焦点を当てて、実技研など研究を深めてきました。

表現運動研究会で考える「即興的に踊るとは」…

●授業の中で使われていた曲について

●即興的に踊っていたか

●子どもたちへの教師の声掛け

●子どもたちの見合い

## ●授業者より ご自評

・誰でもできるリズムダンスの提案

・「即興的に踊る」が難しく感じられた。動きを出しすぎても、使うのが難しいと思うので、掲示で示す動きの例は最低限にした。

・体育の中だけでなく、朝の会などに子どもに親しみのある曲で踊りに慣れるようにした。

- ・グルーピングは、安心して取り組めるように、普段から仲が良い交友関係も踏まえながら工夫した。
- ・3人組にした意図は、子どもの負担軽減。友達の動きを真似すればいい時間を作ることができる。
- ・リズムに乗ることの難しさ。「リズムに乗る」とはどういうことか、子どもにどう伝えたらいいか、難しかった。「はずむ」という言葉で伝えたが、ふさわしかったのかどうか検討したい。
- ・「選曲」は、馴染みのある曲をつなげて用意した。テンポの違う曲を用意することで、動きの変化がつけられるようにした。

### ●グループから出た意見

- ・自分たちが踊りたいという思いを動きに表せていた
- ・これまでの授業の積み重ね
- ・子どもたちの動きを、すぐに掲示に示してあげられて意欲も高まっていた
- ・曲の適切な長さ、どの曲にするか、曲と曲の途切れ目がないようにする工夫を考える。
- ・学年やクラスの子どもの実態に合わせて曲を選んでいくことが重要になってくるのではないか。
- ・グルーピングの工夫
- ・先生の声掛けで励まされている子がいた。「困ったらどの動きにする？」という声掛けが安心して取り組める。
- ・教師がいい動きをたくさん褒めてあげていた。宝箱が増えていくきっかけになっていた。

### ●指導講評

- ・今日まで綿密に計画されていた授業。分析してきたことが、本時にあらわれていた。
- ・授業の導入の「ほぐし」の動き どの子も楽しく、安心して取り組んでいた。
- ・グルーピングの工夫。踊れる二人と苦手な子を上手に組み合わせていた。教師の見取り
- ・3人組で踊るときに、顔を見合って踊れるので、安心して踊れていた。
- ・経験積んで慣れてくると、一人で踊りたいという子が出てきてもよい。
- ・学習カードには、踊りが苦手な子も「楽しかった」と書かれていた。
- ・「即興的に踊る」といっても、これまで経験してきた動きしか引き出せないもの。
- ・動きの宝箱では、型にはめないことが大事。
- ・「リズムに乗る」とはどういうことか、子どもがピンとくる言葉がよい。
- ・即興的に踊れるか、踊れないかのポイントは選曲にある。
- ・曲を流す時間、A・B・C児の切り替えのタイミング
- ・音に合わせて踊ることを低学年からたくさん経験を積んでおく。中学年は、思い切りたくさん踊ることを大切にしていきたい。
- ・本時は「ロックのリズム」に乗るというおさえをもう少しあってもよかった。新しく生まれた動きが、本時のロックに合っているか、子どもの意識が向くような言葉がけがあってもよかった。
- ・授業の初めに「ロック」のリズムを聞かせてあげてもよかった。
- ・「見合いのポイント」に「ロックのリズムに合っていたか」をおさえられるとよい。
- ・リズムダンスは、友だちとの距離を保って、用具も要らないので、コロナ渦でもやりやすい。
- ・1時間の中で子どもの変化も見とれ、楽しい授業だった。



